令和7(2025)年度　学校づくりビジョン

木曽岬町立木曽岬小学校

学校教育目標

家庭・地域とともに、笑顔で生きる力をそなえた木曽岬っ子を育む

めざす子どもの姿（知）

基礎学力を身につけ、自らよく考えて学ぶ子ども

めざす子どもの姿（徳）

そっとやさしく、自分を大切にし、他者とつながり、支え合う子ども

めざす子どもの姿（体）

健康で安全な生活を大切にし、健やかな体づくりに努め、活力ある生活を営む子ども

分かる授業づくり

主体的な学習、学びの質を高め合う授業の創造

〇学びに向かう力の育成
・学習の土台となる認知力の向上を図る

〇確かな学力の育成
・基礎学力の定着
・ICTの**教育的効果を**活用した授業づくり
・活用力（思考、判断、表現）を育む授業づくり
・コミュニケーション力の育成（外国語教育推進）
・効果的な少人数学習（小集団・TT）の推進
・個に応じた学習の工夫

〇学習習慣、読書習慣の定着

〇特別支援教育の推進

なかまづくり

互いに認め合い、つながる関係づくりの創造

〇豊かな人間性の育成
・良好な人間関係を築く対人力の向上を図る
ルールを大切に守ること
思いを知り、他者とつながること

〇体験活動・異学年交流等による
相互理解の心の涵養

〇「特別の教科　道徳」の推進による
道徳性の涵養

〇人権教育の推進・充実

心身の健康づくり

健康・安全で、活力ある生活を営む力の創造

〇健康で安全な生活を営む力の育成
・『きそリズムカード』活用による生活習慣の定着
・自他の生命を大切にする心の涵養

〇健やかな体の育成
・体をうまく使う身体力の向上を図る
・運動習慣の定着
・生涯を通じて運動に親しむ心の涵養

〇食育・健康教育の推進

教職員努力指針

学び続ける姿を軸に、協働して学校づくりに努める！

・自他の実践を振り返り、学び続ける姿勢
・同僚性を基本として、協働していく姿勢
・対話を重視した学校運営、学年・学級経営
・総勤務時間縮減（時間外：月45時間以上・年間360時間以上0名、仕事や会議の効率化を図る）
・『選択と集中』によるカリキュラムマネジメントの推進
・コンプライアンス意識の向上に努める

安全・安心な学校づくり

他機関との連携　家庭との協働　**家庭・地域とともに協働して進める学校づくり（コミュニティ・スクール）**　**コミ・サポ活動（地域との協働）**　地域活動への参加

きれいで整った教育環境整備　**防災・安全教育の推進**　**キャリア教育「夢に向かって頑張る木曽岬っ子応援キャンペーン」の推進**　**郷土教育の充実**